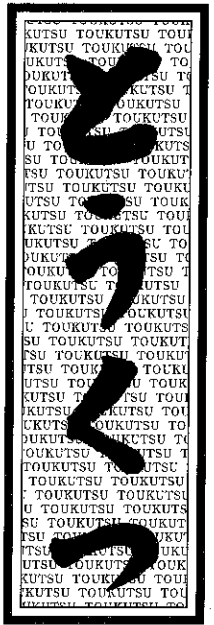


カリキュラムは次の通り  
◎11月13日(火)

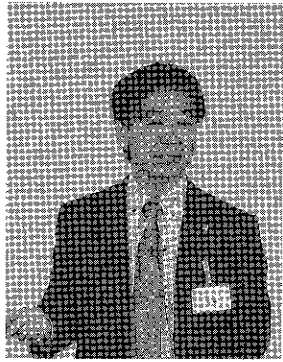


日本靴小売商連盟主催 シューフィッター養成講座(平成24年度第二期)が去る11月13日(火)、14日(水)の両日、東靴協会西村記念ホールに於いて開催された。  
今回の受講生は本講11名、補講4名の合計15名が参加し、例年と比較し少ない参加ではあったが、二日間にもわたり熱心に講義を受けていた。

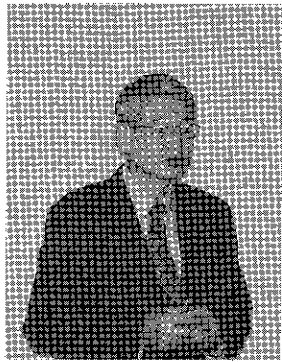
# シューフィッター養成講座 東京会場開催



社団法人 東靴協会  
機関紙  
千代田区鍛冶町1-6-17  
〒101-0044 ☎(3252) 5656  
(11月号)



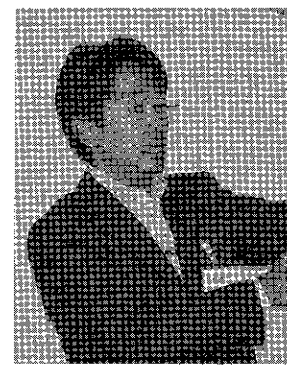
ゴム履物の商品知識と底材  
(株)ムーンスター  
技術開発部部长  
山中 康博氏



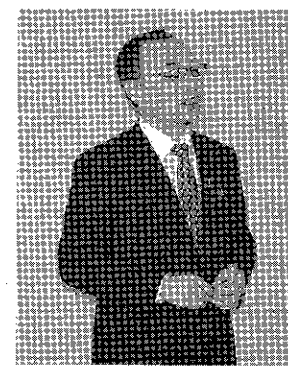
革靴の商品知識  
日本靴小売商連盟  
SF講師 須藤 教夫氏

シューフィッターの皆様へ  
住所・勤務先等変更が生じた時は必ず協会までご連絡を願います

◎11月14日(水)  
足の生理、障害と病気  
東京厚生年金病院リハビリテーション室、理学療法士技師長  
田中 尚喜氏



足を調べるゝ足型計測  
日本靴小売商連盟  
SF講師 木内 二郎氏



足の構造と機能  
新潟医療福祉大学 教授  
義肢装具士 阿部 薫氏

テストほか  
日本靴小売商連盟会長  
SF講師 小堤 幸雄氏



アジャストメント  
日本靴小売商連盟  
SF講師 鈴木 信行氏

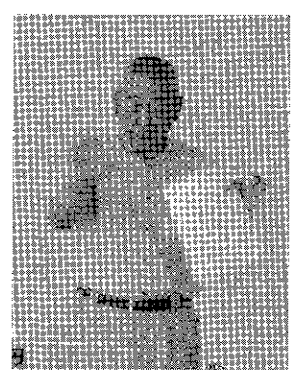


靴合わせの実際  
日本靴小売商連盟  
SF講師 後藤 誠氏



靴まつり抽選会開催  
平成24年9月1日から30日まで開催した「靴まつり」の抽選会が10月23日、理事会終了後、同会場で行われた。  
出席の理事各氏にご協力をいただき抽選箱より番号札を取る方法で行った。  
参加した理事が10枚づつ引き当て合計で300枚の当選番号を決定した。当選者には、応募書発行店で利用できる5千円のお買い物券を発送する。  
今回は専門店2097通、大型店2333通、応募総数は4430通となり昨年の4272通を応募総数4430通で昨年の103.7%となった。  
一般店と大型店との比較では約5.3対4.7となり一般店の積極的な協力があつたことが伺える。

休憩の後テストを行い、その後回答と問題の解説をし終わりにあたり、まとめの話で講座は終了した。



# とうくつ新聞バックナンバー

## 平成23年11月号から

## 平成24年10月号まで

今年も早いもので二年間のバックナンバーを掲載する時期となりました。会員の皆様もこの二年を振り返って見ませんか。

### ○平成23年11月号(366号)

- 一面 iSFセミナー
- 「生き残りをかける」元氣中小店の差別化
- 二面 本誌バックナンバー
- 三면 会員店舗紹介④
- 「銀座 ヨシノヤ」
- 「靴まつり」抽選会開催
- 四면 理事会だより
- 会員計報「梶義弘氏」

### ○平成24年1月号(367号)

- 一面 年頭所感(小堤会長)
- 二面 新年交礼会開催
- 夏期学校校外指導実施(ピール工場・中川温泉)
- シューフィッター養成講座
- 三면 理事会だより
- 四면 接着剤の使用法
- 「兼松真澄氏お別れの会」
- 平成24年2月号(368号)
- 一面 日本靴小売商連盟 第43回定時総会開催
- ショッピングセンターオープン

### ○平成24年3月号(369号)

- 一面 親和会総会・新年懇親会開催(箱根湯本・南風荘)
- シューフィッター 既得者勉強会開催(須藤教夫氏)
- 北海道シューフィッター養成講座開催(2月21・22日)
- 二面 南三陸支援ツアーに参加して(烏山駅前商店街)
- 震災後の価値観の変化
- 三면 店舗情報(ルミネ有楽町店、阪急メンズ館)
- 支部だより(板橋支部)
- 中堅社員研修会参加者募集
- 四면 理事会だより

### ○平成24年4月号(370号)

- 一面 第83回予算総会開催
- 靴の記念日式典挙行
- 夏期講座予告
- 二面 豆知識(携帯電話とスマー トフォンについて)
- 三면 インターネット販売の変化(ネット通販拡大)
- シングル男子自己投資伸びダイアナ株式会社ISO認 証取得(苦情対応顧客満足)
- 四면 理事会だより
- 東都製靴工業協同組合、藤原新理事長誕生
- 支部便り(新宿支部)

### ○平成24年5月号(371号)

- 一面 中堅社員研修会開催(ショップ店長のためのコーチング研修 4月19日)
- 二面 三면 2012年秋冬の傾向(アジアリング)
- 四면 理事会だより
- 第44回 iSF 開催(池袋)
- 夏期講座参加者募集

### ○平成24年6月号(372号)

- 一面 第84回決算総会開催
- 永年勤続者名(10年勤続)
- 「靴の記念日」抽選会
- 夏期学校校外指導日程決定
- 会員計報(倉持次郎氏)
- 二面 シューフィッター養成講座
- 東京講座開催
- 三면 新商業施設情報(東急プラザ表参道原宿・ヒカリエ)

### ○平成24年7月号(373号)

- 一面 シューフィッター 既得者勉強会開催(小堤氏)
- 中央支部創立60周年記念祝賀会開催
- 二面 会員店舗紹介⑥
- 「イケダヤ靴店」
- 三면 新店舗情報
- ダイバシティー東京プラザ(お台場地区)
- 専門店白書靴店決算分析
- 四면 理事会だより
- 日本靴連盟に大沢重見新顧問誕生
- 会員計報(森田裕司氏)

### ○平成24年8月号(374号)

- 一面 夏期学校講座開催(皮革技術センター・工場見学)
- 二面 「栗原孝氏葬儀」
- 東京ソラマチ集客力
- ABCマートがダナー買収
- 三면 iSFセミナー(子供靴のフィッティング)
- 四면 理事会だより
- 大塚製靴(株)本社移転

### ○平成24年9月号(375号)

- 一面 夏期学校校外指導(河口湖・ミューズ館・西湖根場)

### ○平成24年10月号(376号)

- 一面 近畿シューフィッター養成講座開催(9月12・13日)
- 二面 第45回 iSF 開催
- iSFセミナー(当協会・鈴木信行氏「喜ばれる接客」)
- 気になる数字「履かない靴15足」
- 三면 過去から現在を考える(常務理事、栗原茂)
- 四면 理事会だより
- 支部だより(中央支部)

### ○平成24年11月号(377号)

- 臨時総会開催(法人移行)
- 二面 三면 2013年春夏のファッション傾向
- 四면 理事会だより
- 夏期講座アンケート集計
- 会員計報「倉持次郎氏」



## 親和会新年会開催

平成25年の親和会新年会は次の日程で開催いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成25年2月21日(木)より22日(金)一泊二日  
会場：未定(お楽しみに)  
詳細は決まり次第  
お知らせいたします。

参加希望の方は事務局までご連絡をお願いいたします。

# 理事会だより

平成二十四年十月十二日(火)午後一時 西村記念ホール

小堤会長が挨拶に立ち、「本日は高野総合コンサルティング株式会社弁護士徳田先生、公認会計士真鍋先生にお出でただいており、当協会の来月4月の移行準備状況についてお話を頂くことになっている。合同ビルに関して、会員諸兄のお気持ちをよく理解しておりますが、先々を考え単独で所有する新たな提案もして行かねばと思っている。」

また、新たなシューエクスボやISF他展示会の状況の報告があった。引き続き、今月も矢代裕夫副会長の司会で参加者28名で会の成立を確認しスタートした。

会長より議事録署名名人に麹町支部川口武支部長、浅草支部・小澤武彦理事の両氏を指名し、議事に入った。

一、一般社団移行手続き  
進捗状況について

(高野総合コンサルティング株式会社)

公認会計士 真鍋朝彦先生・H20年の法律改正により24000の財団、社団がH25年11月末までに公益又は一般に移行しなければならぬ。事業、財務内容を確認、見直しを会長はじめ執行部の方と進めてきた。移行申請書を作成、東京都、内閣府に提出する準備段階にきている。

弁護士の徳田貴仁先生より「現在の当協会は明治半ば「夏目漱石の時代」にできた法律に基づいて組織されている。靴業界の小売業種の集まりとしての当協会が一般社団を選択したことは非常に適切であったと言える。今、申請準備は75%くらいまでできている。移行に伴う基本は次の三点で、財務、定款・規則、いま会長が話した不動産の件である。定款については表現こそ変わったが中身は踏襲してゆく。財務については決算総会の書類様式の表現が大変更になる。各事業の損益を明らかにし分り易くすることが主眼である。不動産については、新制度に合わせ

て対策を検討する必要がある。会長はじめ執行部でこの先のシミュレーションをしてゆかねばならない。また、当社としてその手伝いをしてゆくつもりである。」との話をされた。

二、靴まつり応募結果、  
本日の抽選のほかについて  
佐宗専務理事より、応募内容について詳細な説明(別項参照)店頭売上低迷ながら良い応募結果が出ていること、本日の抽選は例年通り応募割合で当選者を選ぶことが報告された。

三、親和会総会の予定について  
小堤会長から、親和会総会の開催を平成25年2月20日(水)・21日(木)の両日にしたい旨報告があった。開催地については総務委員長の川上副会長が検討中との伝言を伝えた。

四、シューフィッター養成講座  
(11月東京)について  
小堤会長より、11月13日(火)・14日(水)の両日の応募について、本日が一応の締切となつているがまだ受講希望者が

少ないので今月末まで申し込みに受けると報告があった。

五、12月既得者勉強会について  
小堤会長より、12月13日(木)午前10時〜12時に鈴木信行 講師の担当で、「革靴の知識」調整についての表題で行われると再度紹介があった。

六、上期事業会計報告について  
佐宗専務理事より、配布資料を基に今年度上期の予算対比、昨年度対比関する特に大きな相違点について説明、報告があった。

七、共催・控除証明、  
加入者増員ほかについて  
田中早映子事務局員より、法改正により今年に限り例年と控除証明の出し方が変更になつたので、その詳細の説明を別紙書面を参考に行つた。清水相談役より、関係企業向けにながしかの説明書を送つてほしいとの要請があった。

また、加入者の増員を図ってほしい旨要請し、更に小堤会長、佐宗専務理事からもこのままだと共催システム維持が

困難であるとの訴えがあり、会員全体に協力を求め了承された。

八、その他  
矢代副会長より、教育・研修委員会での議事録に沿つて今後の年度末に向かつてのシューフィッター養成講座、既得者勉強会、工場見学等のスケジュールについての説明があった。

小堤会長からは若手会員「ガンバの会」の会合の経過をメモ書き報告書に沿つて、協会の歴史を聴きながら何から実行してゆか模索している状況であるとの説明があった。  
会議を終了後「靴まつり」の抽選会を行つた。

★投稿募集★

これからも皆様に喜ばれる記事として、身近な出来事も取り上げてまいります。

街のこと、業界のこと、旅の思い出など、情報、投稿をお待ちしております。

# 業界情報

## 靴専門店大手3社

### 10月度速報

10月は暑い日が多かったことと、昨年より土・日曜が2日少なく各店共苦戦が伝えられています。大手3社の実績は次の通り発表されました。

#### ☆チヨタ

○既存店売上高 ▲9.0%  
客数 ▲9.3% 客単価 +0.2%  
○全店売上高 ▲9.6%  
客数 ▲10.0% 客単価 +0.4%

前半は暑い日が多く秋物が不調、既存店が苦戦した。  
○月末時店舗数 1101店

#### ☆エーピーシーマート

○既存店売上高 ▲2.3%  
客数 ▲3.8% 客単価 +1.6%  
○全店売上高 +2.0%  
客数 +0.5% 客単価 +1.5%

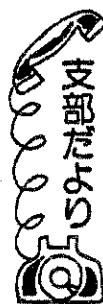
暑さが長引き秋物の立ち上がりが遅れたが、全国的に後半秋冬需要が本格化し始めた。

○月末時店舗数 692店

#### ☆ジーフィット

○既存店売上高 +0.8%  
○全店売上高 +1.2%  
全国的に前半は気温高で、苦戦したが、秋の運動会需

要によるスポーツシューズや、後半からの気温の低下に伴い秋物商品も好調に推移した。  
○月末時店舗数 674店



### 世田谷支部

世田谷支部(田中省)支部長では毎年恒例の秋の支部親睦旅行を十月六日・七日、二泊二日で、はとバス企画旅行「下呂温泉と高山・上高地」に参加した。

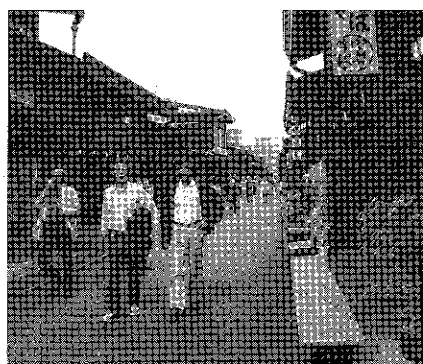
参加者七名は午前七時四十五分に新宿駅西口に集合し、我々を含め総勢27名を乗せ途中2箇所の中央道SAで休憩をとり最初の目的地「中山道・馬籠宿」へ。600m続く宿場町を散策した。

途中まだ紅葉には少し早かったが「付知峡」の不動の滝



のマイナスイオンでリフレッシュ。午後四時半に宿泊の「下呂温泉、水明館」へ到着。

温泉でくつろいだ後、六時からの懇親会では和気藹々の中自慢のほどを競い合った。



2日目は飛騨高山へ朝市や史跡が残る街並みを散策ののち次の目的地上高地へ向かった。梓川の上流の大正池では穂高連峰や焼岳を背景に白樺や紅葉が始まった木々と透きとおった湖をバックに記念撮影。梓川を上流にのぼるコースで河童橋までウォーキング。

その頃から予報通りに小雨が降り始め帰路に着く頃は雨も強くなってきた。行程中降られなかったことは幸いした。昨年に続き今回も参加者は七名となったが親睦を深め団結心も増した。今後は会員増強を含め参加者が増えることを期待する。

### 東京都中小企業景況調査 [9月]

業況：悪化傾向続く見通し  
見通し：先行き懸念

| 卸売業      |              |       | 業況   |    |                |    |
|----------|--------------|-------|------|----|----------------|----|
| 対象数      | 回答数          | 回答率   | 9月   |    | 今後3か月間見通し(当月比) |    |
|          |              |       | 悪い   | 良い | 悪い             | 良い |
| 875      | 365          | 41.7% | -100 | 0  | 100            | 0  |
| 衣料・身の回り品 | 1. 男子服       |       |      |    |                |    |
|          | 2. 婦人・子供服    |       |      |    |                |    |
|          | 3. 靴・履物      |       |      |    |                |    |
|          | 4. かばん・袋物    |       |      |    |                |    |
|          | 5. 装身具・身の回り品 |       |      |    |                |    |

| 小売業      |             |       | 業況   |    |                |    |
|----------|-------------|-------|------|----|----------------|----|
| 対象数      | 回答数         | 回答率   | 9月   |    | 今後3か月間見通し(当月比) |    |
|          |             |       | 悪い   | 良い | 悪い             | 良い |
| 875      | 297         | 33.9% | -100 | 0  | 100            | 0  |
| 衣料・身の回り品 | 1. 呉服・服地・寝具 |       |      |    |                |    |
|          | 2. 男子服      |       |      |    |                |    |
|          | 3. 婦人服      |       |      |    |                |    |
|          | 4. 子供服      |       |      |    |                |    |
|          | 5. 靴・履物     |       |      |    |                |    |
|          | 6. かばん・袋物   |       |      |    |                |    |
|          | 7. 雑貨・身の回り品 |       |      |    |                |    |
|          | 8. 時計・眼鏡    |       |      |    |                |    |
|          | 9. ジュエリー製品  |       |      |    |                |    |

### 景況についてのアンケート結果 (対象月…24年10月)

|            |       |       |
|------------|-------|-------|
| ▶ 全体的な業況   |       |       |
| 良い         | 10.0% |       |
| 悪い         | 80.0% |       |
| 変わらず       | 10.0% |       |
| ▶ 売上げ      |       |       |
| 前月比        | 増えた   | 50.0% |
|            | 減った   | 20.0% |
|            | 同じ    | 30.0% |
| 前年同月比      | 増えた   | 10.0% |
|            | 減った   | 50.0% |
|            | 同じ    | 40.0% |
| ▶ 販売価格は前月比 |       |       |
|            | 騰貴した  | 0.0%  |
|            | 下落した  | 10.0% |
|            | 同じ    | 90.0% |
| ▶ 販売経費は前月比 |       |       |
|            | 増えた   | 10.0% |
|            | 減った   | 20.0% |
|            | 同じ    | 70.0% |

### 「松戸純一氏」 秋の藍綬褒章受賞



中央支部マツド靴店代表取締役の松戸純一氏は、今回の秋の叙勲で藍綬褒章を受章されました。50年間の長きに渡る消防団(現在は京橋消防団副団長)の活動と銀座四丁目東町会での活躍が高く評価され今回の受賞となった。